

あなたの町 大津を『萬塾』で知ろう！

今年も「百町館」の『萬塾』が開講 楽しいユニークな講座が満杯です

町家を考える会が主催する恒例の公開講座『萬塾』、今年も講座内容が確定しました。最近大津に来られた方、以前から大津に住んでいる方も、あなたの町大津を知る絶好の機会です。中庭を眺め講座に耳を傾ける「大津百町館」ならではの講座『萬塾』に是非ご参加ください。

いま、若い人に歴史ブームが起きています

① お江・茶々・お初 浅井三姉妹の大津城と深い関係？

『萬塾』はこんな
講座が楽しめます

② 京都から大津へ 明治13年開通した
旧逢坂山トンネルを探訪します

③ 大津祭が似合う町家を広げよう！

④ 津軽三味線でちょっと息抜きも！

⑤ 賑やかだった大津百町を写真で見て下さい。

⑥ 姉妹都市ヴェルツブルクはどんな街？
有名なフランケンワインも試飲を！

⑦ 地元の美味しいお酒をチョピリ頂く！

『萬塾』受講料 第一回～第七回まで各一講座 ¥700 当日お支払ください。
若い人も参加お待ちしております。35歳未満の青年男女は一講座¥500とします。
但し、第二回の「旧国鉄逢坂山トンネル探訪」は定員25名ですので、連続講座申込みの方を優先し、事前申込制（7月31日〆切り）とします。定員に達したところで〆切り、キャンセル待ちになります。（ヘルメット用意出来ない方は事前に申出てください）

連続7回受講料 ¥4000 連続講座申込みは第一回講座日（7月24日）まで受付ます。

定員 各回40名 事前申込みをお願いします。定員に満たない場合は当日参加も可能です。

連絡申込み先 TEL・FAX 077-527-3636

主催 大津の町家を考える会・一般財団法人 大津歴史的建造物保存会

『萬塾』講座は来年3月まで7講座

講座はいずれも1時間半を予定していますが、質問等により長くなることもあります。また、講師及びその他の事情により延期・中止になった場合は、連続講座も含め事前申込金を入金された方には該当講座相当分の申込金を返金いたします。

来年のNHKドラマ「お江」で早くも盛り上っています。

第一回 「大津城と戦国時代の大津城跡」 大津市歴史博物館次長 樋爪修さん

7月24日(土) 午後6:30

大津にあったお城といえば、坂本城・膳所城はすぐ口から出ますが、以外と知られていないのが大津城です。明智光秀の坂本城から大津城へ、そして大津城の天守閣は彦根城に移され、その他の遺構は膳所城に移築されたこと知っていましたか？ また、浅井三姉妹の長女(茶々)は秀吉に、三女(お江)は徳川秀忠に、次女(お初)は大津城城主京極高次に嫁いでいました。このため大津城主京極高次は複雑な立場に立たされたとか？ その内幕はどうだったのか？ そして戦国時代、大津には他にも幾つものお城があったようです。。

120年以上前に開通した旧逢坂山トンネルは？

第二回 「旧国鉄逢坂山トンネル探訪」 京都大学防災研究所助教 森井互さん

9月3日(金) 午後1:00 百町館集合 (ヘルメット、懐中電灯必携)

明治13年早くも京都から大津に鉄道が敷設されました。逢坂山に残されている旧国鉄のトンネル(現在は京都大学の防災研究施設)の内部に入って、煙のすすで汚れたレンガや当時の足跡を確認しながら、旧大津駅までの路線を探ってみましょう。

※注意 この講座についてはトンネル入場定員が25名となっています。したがって、連続講座申込みの方を優先し、事前申込制としますので7月31日(土)までに必ずFAXにて申込みください。定員に達し次第受付を終了します。

大津祭が似合う町家・町並をめざして

第三回 「大津祭と町家」 (有)柴山建築研究所 柴山直子さん

9月26日(日) 午後2:00

もうすぐ10月、大津祭がやってきます。大津祭にはやはり、カラクリやお囃子が同じ目線で見れる町家が似合い最高です。また、歴史的遺産にもなる町家を保全し大事にしようという運動も、少しずつ進んできています。今年も国の「登録有形文化財」に大津大津市内で十二棟の建物が指定を受けました。大津はもとより県内各地で町家の保全と

修復を提案し、取り組んでおられる建築士・柴山さんのお話です。

力強く響く三味線の音をお楽しみください。

第四回 「津軽三味線ライブ」 三絃辰絃流家元 藤 元 辰 也 さん

10月23日（土） 午後2：00

三味線に民謡は最近静かなブームになっています。身近に聞く津軽三味線の迫力！は町家ならではの魅力が一杯です。昨年は12月の寒い時期に演奏していただきました。今回は大津祭も終わったあと、祭りのお囃子とまた違った津軽三味線の音色も心地よさを感じることができます。

歴史的にも価値ある写真がこんなに沢山

第五回 「写真で見る大津百町」 大津市歴史博物館学芸員 木 津 勝 さん

11月 7日（日） 午後2：00

大津市歴史博物館が所蔵する古写真は、町に残された様々な記録となっています。写真を町の記録として見ながら、大津百町の過去・現在の様子を皆さんに体感してもらいます。新しい大津市民の方は、「えっーあそこは昔、あんなになってたのか？」と驚かれるかも、古くからの市民は「本当に懐かしいな〜」とも思われるでしょう。

シーボルトの生まれた町ヴェルツブルク

第六回 「姉妹都市ヴェルツブルク（ドイツ）と白ワイン」

12月 4日（土） 午後2：00 ドイツ人ヴェルツブルク支配人 芦 田 進 さん

ドイツ、ロマンティック街道の起点となるヴェルツブルク市は、1979年に大津市との姉妹都市提携を結んで以来、様々な友好と交流事業を進めてきました。1997年にはヴェルツブルク市からの援助で、なぎさ公園にヴェルツブルクハウス（ドイツ人・ヴェルツブルク）が建てられるなど、現在も市相互の交流が続いています。今回はヴェルツブルク市がどんな町なのか、そして有名なフランケンワインの試飲も楽しみです。

今年も大津の新酒ができました。

第七回 「美味しい日本酒は地元で！」 有限会社 平井商店 平 井 八 兵 衛 さん

3月 5日（土） 午後2：00

『大津百町館』は二百年前の文化・文政時代に初期の建物ができたと思われませんが、丸屋町にある造り酒屋の平井商店さんは、それよりずっと古くからこの大津でお酒を造って来られました。すでに三百三十年以上の歴史がある老舗の造り酒屋です。年末から仕込

んだ新酒が出来上がってほっとされた頃ですが、百町時代の造り酒屋の推移から、お酒（日本酒）のお話等々お聞きして、お酒の香で一杯の蔵も見学させて頂く予定です。